

梱包の準備

1

バーコードシールおよび検体容器には、患者様のお名前、生年月日、採取日を記入の上、必要事項をすべてご記入ください。バーコードシールは検体容器に貼り付け、容器に記入された情報が確認できる状態にしてください。ボールペンの青または黒インクをご使用ください。フェルトペンやホワイトボードマーカーをご使用にならないようお願いいたします。※ **ラベルのない検体は受理できませんのでご注意ください。**

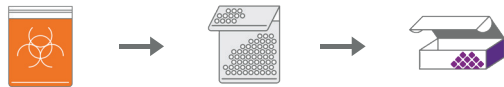
2

すべてのバイアルをスリーブに入れ、スリーブと凍結した保冷剤を透明なバイオハザード用ジップロック袋に入れ、密封してください。



3

バイオハザード袋を銀色の保冷バッグに入れ、それを検査キットの箱に入れ、蓋を閉めてください。



検体の発送方法の詳細については、検査キットに同封されている発送手順カードをご確認ください。

ご質問はありますか？

検体採取や発送方法に関するご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



電話：当社カスタマーサービス：月曜日から金曜日まで（中部標準時 [CST] 午前8時～午後5時）、800-288-0383 にてお電話を受け付けております。



Email | CustomerService@MosaicDX.com



検体採取手順：
血清／全血／赤血球 (RBC)

担当医師より、この検査が推奨されました。採血技師のご予約が必要となりますが、採血は数分で終了することでしょう。当研究所では検査の全過程において適切なご案内内容を提供いたします。

採血のご予約をお取りください

採血の予約は月曜日から木曜日までの日程

(米国以外の方は月曜日または火曜日)をお取りになることをお勧めいたします。お近くの採血施設をお探しの際は、まずかかりつけの医療機関にお問い合わせいただくことをお勧めいたします。また、当ウェブサイトにて推奨採血サービスの一覧もご確認ください。 www.mosaicdx.com/general-blood-draw-services

検査キットの内容物

まず、検査キットに含まれる以下の部品を確認してください。

部品が不足している場合や期限切れの部品がある場合は、モザイクカスタマーサービス (800-288-0383) までご連絡ください。



検査キットの箱



透明バイオハザード用ジップロック袋



ピペット



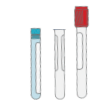
吸収性梱包シート



ラボラトリー配送パック

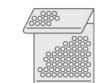


チューブスリーブ



検体用チューブ (ご依頼の検査内容に応じて指定のもの)

ご依頼の検査内容により必要な場合、以下が含まれます：



銀色保冷バッグ



保冷剤 (すぐに冷凍庫に平らにして保管)

オンラインでの検体採取手順の説明書については、QRコードをご利用いただくか、mosaicdx.com/instructions をご覧ください。



検査の準備について

水分をたっぷり摂るよう心がけてください。採血の予約の24～48時間前から水分補給をされることをお勧めいたします。

下記に特に記載がない限り、検査に際して特別な食事制限はございません。

重金属一毒性+栄養要素一全血もしくは赤血球

前夜からの絶食が必要です。絶食後の朝食前に採血されることをお勧めいたします。

採血の72時間前からは、医療従事者から特に指示がない限り、必須でない薬物やミネラルを含む栄養補助食品の摂取をお控えください。

アミノ酸検査

前夜からの絶食が必要です。

検体採取の48時間前からの注意事項

- ・アミノ酸サプリメント、ならびに GABA、5-HTP、クレアチン などのアミノ酸代謝物の摂取を中止してください。
- ・ニュートラスイート®、イコール® など、アスパルテームを含む人工甘味料の摂取は控えてください。これらの製品を摂取すると、アミノ酸検査の結果が実際より高く出る可能性があります。
- ・その他の栄養補助食品や医薬品の使用中止については、担当の医療従事者から指示がある場合とない場合があります。

検査結果は、検体がモザイク・ダイアグノスティクスに到着後、5～10営業日以内に担当の医師へお届けいたします。

検査結果のご説明、気になる点や懸念事項の特定、そして適切な次なる手順のご提案につきましては、担当の医療従事者様が行います。モザイク・ダイアグノスティクスのスタッフは、患者様やご家族の方々と直接検査結果についてお話しすることはできません。

採血技師様専用

- ・本キットには最大5種類の異なるバイアルが含まれる場合がございます。提供された全てのバイアルに検体を採取してください。
- ・採血前にバイアルの有効期限をご確認ください。
- ・バイアルおよびバーコードラベルに、患者様の氏名、生年月日、ならびに採取日を必ずご記入ください。

チューブ/量	検査名 (# 本数)	採血技師の手順
 ゴールドSSTチューブ 2mL以上	IgGフードMAP検査(1) IgE食物アレルギー検査・基礎 (2) IgE食物アレルギー検査・アドバンス(3) IgE吸入アレルゲン検査・基礎(2) IgEカビアレルギー検査(1)	採血管に血液を採取し、室温で15～30分間、直立した状態で凝固させてください。 1500gで15分間遠心分離し、直ちに血清を輸送用バイアルに移してください。キャップをしっかりと閉めてください。 輸送用バイアルは発送まで凍結保存してください。
 赤いキャップのチューブ(シエルなし) 2mL以上	重金属一毒性+栄養要素一全血(2)	採血管に血液を採取し、管を満たしてください。10回ほど上下に振って、血液が均一に混ざるようにしてください。キャップをしっかりと閉めてください。 発送まで冷蔵保存してください。
 ロイヤルブルーのトップ付きEDTA(青ラベル)チューブ。輸送用バイアルは不要。 各管あたり 2mL以上	重金属一毒性+栄養要素一赤血球(2)	採血管に血液を採取し、管を満たしてください。10回程度上下に振って、血液が均一に混ざるようにし、採血後30分以内に、チューブを最低1500gで15分間遠心分離してください。 ピペットを用いて、血漿(白い)パフイー層を含む)をすべて取り除き、廃棄し、キャップをしっかりと閉めてください。 発送まで冷蔵保存してください。
 ラベンダー色(EDTA配合) 4mL以上	アミノ酸検査(1)	採血管(EDTA)に血液を採取し、10回ほど上下に振ってよく混ぜてください。 30分以内に、1500gで少なくとも10分間遠心分離を行ってください。 採血した血漿を輸送用バイアルの2mL目盛りまでピペットで移し、キャップをしっかりと閉めてください。 輸送用バイアルは少なくとも6時間凍結してください。発送まで凍結状態で保管してください。検体は採取後48時間以内に到着する必要があります。

梱包の準備については、次のページをご覧ください。